

マツ林・ナラ林等景観向上事業（大湯村）について

令和5年8月2日

秋田地域振興局

1 目的

村内の森林は、主要道路沿線及び集落周辺に配置されており、全て防風保安林となっている。

近年、マツくい虫によるマツ枯れ被害が急拡大し、景観維持や安全面に支障があるため枯損木の伐採を実施する。

2 実施内容

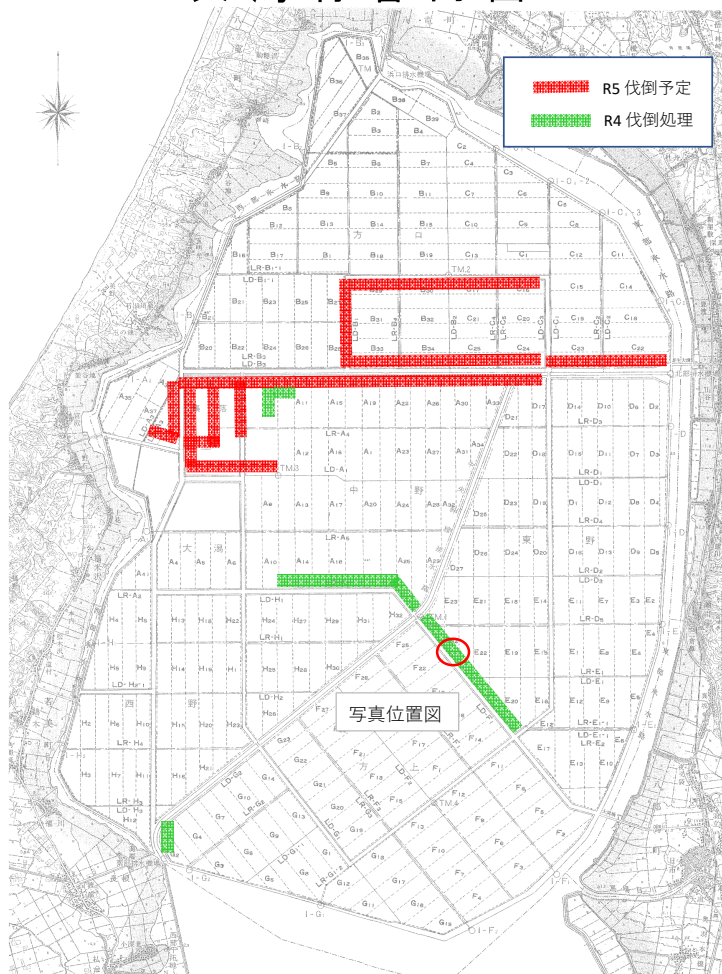
○ R 4 実績 20,770 千円

・ 調査面積：84.50ha ・ 伐倒処理 2,909 本 (1,859.58 m³)

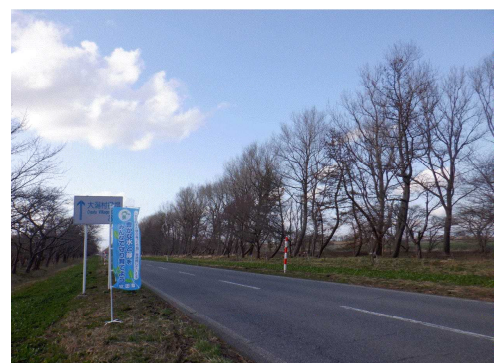
○ R 5 計画 50,051 千円

・ 調査面積：66.58ha ・ 伐倒処理：4,500 本 (3,000 m³)

大湯村管内図



R4 事業実施前



R4 事業実施後